

地域医療連携室だより

日頃より当院の地域医療連携業務にご理解ご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。
新型コロナウイルス感染症拡大によりワクチンや治療薬の開発は進んでいますが、まだまだ不安を感じる社会状況です。

当院においても令和4年4月に病棟再編し、職員一同新たな気持ちで再スタートしました。

さらに、地域の皆様が安心して生活していけますよう連携を深め、地域病院としての役割を果たして参ります。今後共変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

病棟再編 地域包括ケア病棟 令和4年4月開設

一般及び療養病棟を再編し地域包括ケア病棟を開設致しました。（一般病棟一時休止）
急性期治療後も、ご自宅や介護施設等への退院準備をしっかりと整え、安心して地域にお戻り頂けるようご支援させていただきます。

入院費は定額で、リハビリテーション・投薬料・注射料・処置料・検査料・入院基本料・画像診断料等のほとんどの費用が含まれます。
（一部薬剤・注射、手術料、食事料、個室料は除く）



地域医療の柱

ほりメンタルクリニック

院長 堀 有伸 先生



こんにちは。ほりメンタルクリニックの堀 有伸です。

2016年の4月、ほりメンタルクリニックを開業いたしました。

おかげさまで皆様に暖かく受け入れていただき、小さなお子さんから年配の方まで、多くの方が受診されています。この場を借りて、御礼を申し上げます。
この場所で診療をしていると思うのは、東日本大震災・原発事故に続き、その後も新型コロナウイルス感染症の流行、くり返された地震などの自然災害など、一人一人の力ではどうにもならない苦難を皆様がくり返し体験したことです。

本当に、どの方も言葉にならないほど大変でした。

どうしても目の前のことに追われ、自分や周囲のことを後回しにしてしまった場合も少なかつたかもしれません。傷ついた心が回復するためには、時間がかかることもあります。
地域の皆さんと連携しながら、少しでも皆様のお役に立てるようにしていきたいと思っています。
どうぞよろしくお願ひいたします。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
14:00~17:00	○	○	○	休診	○	休診	

- 診療科目：心療内科・精神科・内科
- 住所：南相馬市鹿島区鹿島御前ノ内106
- TEL：0244-32-0207



【こころを回復させるための、5つの要因】

経験的には、左のような5つの要因が整っていると、こころが回復していくと考えられます。
これを妨げる要因を、取り除いていきましょう。

5つの要因：ほりメンタルクリニックHPより引用

◆ 令和3年度退院支援実績 ◆ 相双医療圏退院調整ルールに基づいた退院支援

鹿島厚生病院 令和3年度 退院支援実績 (一般・療養病棟総退院者より)													
	R3.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R4.1	2	3	計
退院者数	58	39	59	57	45	45	53	45	38	32	23	40	534
退院支援者数	28	19	30	26	24	25	24	25	14	10	11	21	257
転院支援者数	2	3	6	2	1	1	3	3	3	5	1	2	32
退院調整もれ数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

◆ 新型コロナウイルス 感染予防対策 ◆

継続しましょう!!

- 3つの密（密集・密接・密閉）の回避
- マスクの着用
- 石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行



部 署 紹 介

病院事務局

事務所のスタッフを紹介します。
事務所は、医事課・総務課・管理課で構成されています。

医事課は、病院の医業収益を一手に引き受けています。行われた診療行為を間違いなく請求することが求められていて、そのため月初めは、診療報酬明細書のチェックの為に、残業までして病院の収入を支えています。

総務課は、職員の人事・労務管理から診療に必要な備品購入・修繕、施設整備を主な業務としていて、患者さんが安心して受診できるよう体制を整えるのが業務となっています。

管理課は、医事課で請求した診療報酬の入金や診療応援医師の手当の支払い、購入した医薬品や診療材料費の支払いの管理業務を行っています。

事務所は全体的に、患者さんからすると、医師や看護師などの医療従事者と比べて「お金を支払うところ」というイメージが強く、あまり感謝される部署ではありませんが、やりがいを持って業務に取り組んでいきたいと思っております。



併設介護老人保健施設 厚寿苑事務局



皆様こんにちは、厚寿苑事務局です。

厚寿苑事務局には事務員2名、支援相談員3名、運転手1名の計6名おります。

事務員の業務は人事・施設整備、会計業務などを主に行っており、利用者様に快適に過ごして頂けるよう、縁の下の力持ちとして施設運営に努めております。

支援相談員の業務は長期入所者様の入退所支援、短期入所様の日程調整、通所リハビリ利用者様の利用手続きなど多岐にわたりますが、ご家族様との連絡を取ったり、各病院・居宅介護支援事業所と連携を図り、施設の窓口として業務を行っており、利用者様・ご家族様に満足して頂ける対応を心掛けております。

また、運転手は経験を積んだベテランドライバーで、自身の体調管理、日々の車両点検・整備・清掃を徹底し利用者様の安心・安全な送迎に努めております。

職員全員がサービス向上に努め、住みよい鹿島の地域福祉に貢献できればと考えております。

介護施設ご利用をお考えの方はお気軽に支援相談員までご連絡ください。

◆ 地域医療連携室だより

患者様のご紹介・ご相談・お問い合わせは、地域医療連携室にご連絡をお願い致します。

〒979-2442 福島県南相馬市鹿島区横手字川原2番地

TEL:0244-46-5125(病院代表) 0244-26-3861(地域医療連携室)

FAX:0244-46-3948(地域医療連携室) E-mail:kkhp-renkei@snow.ocn.ne.jp

[発行・編集] 令和4年 7月発行 JA福島厚生連 鹿島厚生病院 地域医療連携室

